au by KDDI

はじめにお読みください

IS06設定ガイド

このたびは、IS06をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
この『設定ガイド』では、主な基本操作・初期設定について説明しています。
さまざまな機能の説明については、同梱の『取扱説明書』をご参照ください。
ご使用の前に必ず『取扱説明書』の「免責事項」および「安全上のご注意」をお読みいただき、正しく安全にお使いください。

●基本設定

Step1　Googleアカウントの設定

初めてIS06を使用するときに、Googleアカウントを登録する方法を説明します。
Googleアカウントを登録すると、Gmail、Androidマーケット、Googleマップなどの Google社が提供するサービスを利用することができます。

Step2　PCメール設定

IS06では、POP3／IMAP／Exchangeに対応したPCメールを受信／送信できます。
本書では、例として、au one メールをIMAPで設定する方法を説明します。

●Wi-Fi設定

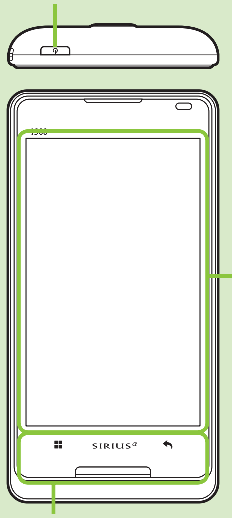
無線LAN（Wi-Fi）機能を利用してインターネットに接続する方法を説明します。

※本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。本書では®マーク、TMマークを省略して記載しています。
※本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の上部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

基本操作

■キーの基本操作

電源キー　(電源)
本製品の電源がOFFの状態で長押しして電源ONにします。



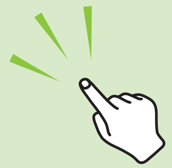
メニューキー　(メニュー)
操作の途中で使用できるメニューを表示します。

ホームキー　(ホーム)
ホーム画面を表示するときなどに使用します。

戻るキー　(戻る)
前の画面に戻ります。

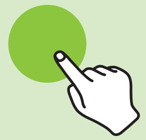
■タッチパネルの基本操作

タップ



メニューや項目に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ



メニューや項目に指を触れた状態を保ちます。

フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

■電源を入れる

(電源)を長押し

ロゴが表示され、しばらくするとロック画面が表示されます。

■画面ロックを解除する

を右側にスライド

※電源を入れた直後や、電源を入れた後一定時間操作を行わなかった場合、自動的に画面ロック状態になります。

■電源を切る

携帯電話オプション画面が表示されるまで(電源)を長押し ▶［電源を切る］▶［OK］

■文字入力の基本操作

IS06では、文字入力時に画面下部にソフトウェアキーボードが表示されます。画面のキーをタップして文字を入力します。

記号を入力

文字種を切替

iWnn IMEキーボード
日本語入力可能なキーボードです。ケータイ入力とフリック入力に対応しています。

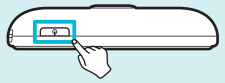
フリック入力について
テンキーを上下左右にフリックすることで文字を入力できます。

例：「も」を入力する場合は、「ま」を下方向にフリックします。（ケータイ入力で「も」を入力する場合は、「ま」を5回タップします。）

※文字入力欄をロングタッチ ▶「入力方法」▶［Androidキーボード］をタップすると、英語入力専用のAndroidキーボードに切り替えることができます。

Googleアカウントの設定

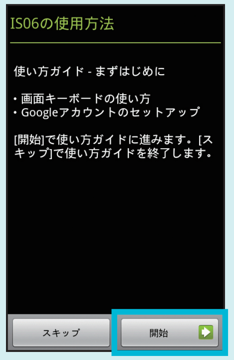
Googleアカウントを登録すると、Gmail、Androidマーケット、Googleマップなどの Google社が提供するサービスを利用することができます。
初めてIS06の電源を入れたときに、Googleアカウントの設定画面が表示されます。
ここでは、Googleアカウントを新規に取得して登録する方法を説明します。



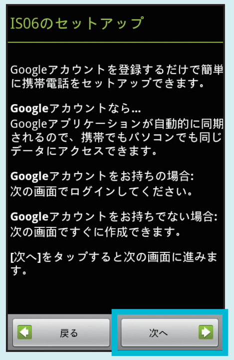
(電源)を長押しして電源を入れる

を右側にスライド

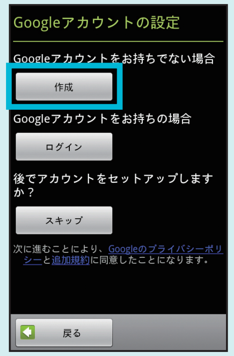
ロボットのイラストをタップ



［開始］をタップ



［次へ］をタップ

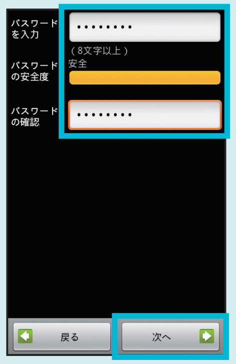


［作成］をタップ
※すでにGoogleアカウントをお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてください。

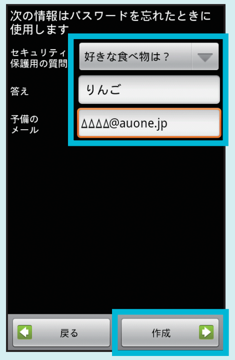
名・姓とユーザー名を入力して［次へ］をタップ
※他のユーザーがすでに使用しているユーザー名は登録できません。

下段へつづく

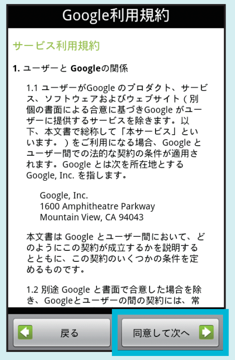
上段からのつづき



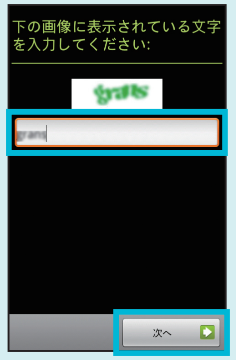
パスワードとパスワードの確認を入力して［次へ］をタップ
※8文字以上のパスワードが必要です。



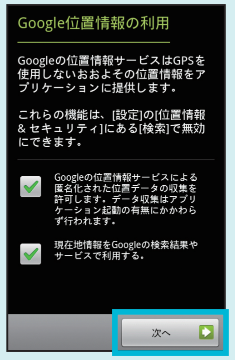
パスワードを忘れた場合に使用する質問と答え、メールアドレスを入力して［作成］をタップ



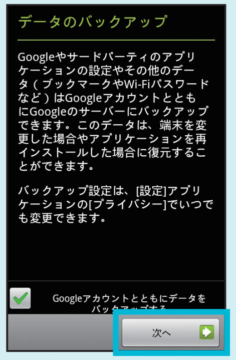
内容を確認して［同意して次へ］をタップ



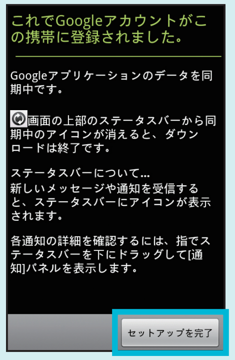
画面に表示されている文字列を入力して［次へ］をタップ



［次へ］をタップ
※内容を確認して、Googleに匿名の位置情報を提供しない場合やGoogle位置情報を利用しない場合は、チェックをはずして［次へ］をタップしてください。



［次へ］をタップ
※内容を確認して、データのバックアップを行わない場合は、チェックをはずして［次へ］をタップしてください。



［セットアップを完了］をタップ
以上で設定完了です。

PCメールの設定

IS06では、POP3／IMAP／Exchangeに対応したPCメールを受信／送信できます。

PCメールの設定は、「メールアカウントの登録」「アカウントのタイプ」「受信サーバーの設定」「送信サーバーの設定」が必要となります。各設定値は、PCメールアカウントにより異なります。PCメールアカウントの提供元にお問い合わせください。
なお、一部のメールアドレスでは、「アカウントのタイプ」「受信サーバーの設定」「送信サーバーの設定」が自動的に設定されます。

本書では、IS06の1つ目のPCメールとしてau one メールをIMAPで手動設定する方法を例に説明します。au one メールをIS06に設定する前に、あらかじめau one ホームページで「au one-IDの登録」「au one メールアカウントの取得」を行い、au one メールの設定で「IMAPを有効に設定」「メールパスワードの設定」を行う必要があります。パソコンまたはIS06のブラウザで下記のホームページにアクセスして、登録と設定を行ってください。

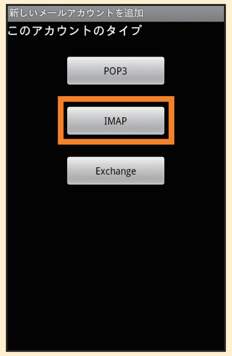
au one ホームーページ(http://auone.jp/)
au one メール(http://mail.auone.jp/)

※au oneメールを「PCメール」で使用する場合は、IMAPを有効にしてください。POPを有効にしてIS06のPCメール設定をPOP3サーバーで行うと、IS06本体に保存されたメールが消える場合があります。
※IS06にau oneメール以外のPCメールを設定してもご利用いただけない場合は、PCメールアカウントの提供元にお問い合わせください。

[メニュー]をタップ

[PCメール]をタップ

au one メールのメールアドレスとメールパスワードを入力して[手動セットアップ]をタップ

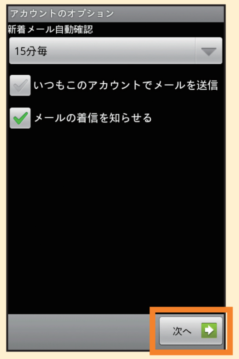

[IMAP]をタップ

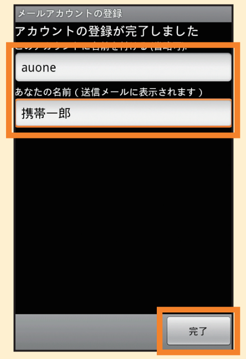
[ユーザー名]の最後に「@auone.jp」を入力、[IMAPサーバー]を「imap.gmail.com」に変更、[ポート]を「993」に変更、[セキュリティの種類]を「SSL」に変更して、[次へ]をタップ

下段へつづく

上段からのつづき

[SMTPサーバー]を「smtp.gmail.com」に変更、[ポート]を「465」に変更、[セキュリティの種類]を「SSL」に変更して[次へ]をタップ


[次へ]をタップ
※必要に応じて、各設定値を変更してください。


[このアカウントに名前を付ける]に任意の名前を入力(省略可)、[あなたの名前]に送信したメールに表示したい送信者名を入力して、[完了]をタップ

以上で設定は完了です。
受信トレイでメールを確認したり、⊞(メニュー) ▶ [作成]をタップして送信メールを作成したりできます。

Wi-Fiの設定

無線LAN(Wi-Fi)機能を使い、家庭内で構築した無線LAN環境や外出先の公衆無線LAN環境などを利用してインターネットに接続できます。

本書に記載の設定方法でWi-Fiの設定を行う際は、設定したい無線LAN機器や公衆無線LANの電波を受信できる環境で設定を行う必要があります。

Wi-Fiの設定をする前に、下記の情報をご確認ください。

SSID	接続する無線LAN機器や公衆無線LANサービスの設定上の名称
パスワード	無線LAN機器や公衆無線LANサービスに接続するためのパスワード

※すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
※公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
※Wi-Fi機能を有効にした場合、電池の消費が大きくなります。Wi-Fiを使用していないときは、Wi-Fi機能を無効にすることをおすすめします。

[メニュー]をタップ

[設定]をタップ

[システム]をタップ

[無線とネットワーク]をタップ

[Wi-Fi設定]をタップ

下段へつづく

上段からのつづき

[Wi-Fi]をタップしてONにする

利用可能なWi-Fiネットワークが自動的に検索され、Wi-Fiネットワークの欄にSSIDが表示されます。

接続するSSIDをタップ

パスワードを入力して[接続]をタップ
※セキュリティの設定がされていないSSIDを選択した場合、この画面は表示されません。

画面上部に📶が表示されたら設定完了です。

2011年10月第2版　発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)　製造元：Pantech Co., Ltd.